

令和3年4月
スタート!



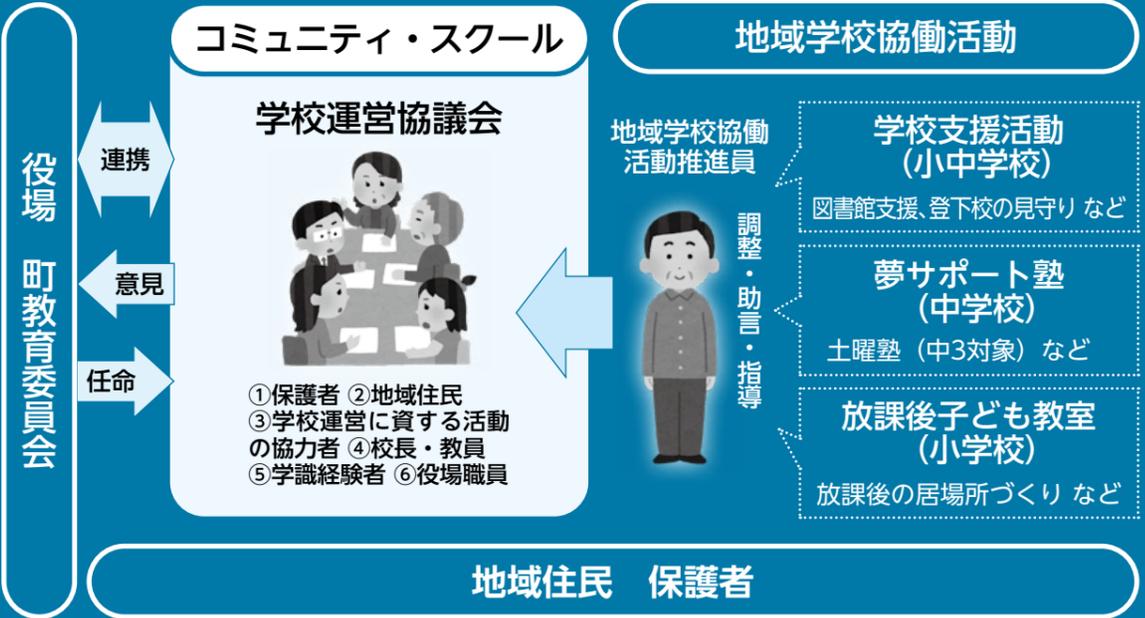
地域とともにある学校



コミュニティ・スクール



庄内町における学校と地域の連携・協働体制のイメージ



学校図書館の支援



夢サポート塾



放課後子ども教室

コミュニティ・スクールとは？

学校運営協議会がある学校のことです。

学校運営協議会とは？

保護者や地域住民等が一定の権限と責任を持って学校運営に参画することで、目指す目標を共有し、実現に向けて協働する組織です。

役割	承認	学校運営の基本方針	学校の良きパートナー
	意見	学校運営	
	意見	教職員の任用 など	

協議会の委員は
どんな人がいるの？

庄内町の場合、
①保護者、②地域住民、③*学校運営に資する活動の協力者、④校長・教員、⑤学識経験者、⑥役場職員で構成されます。(10人以内(立川小・立川中はあわせて15人以内))

*地域学校協働活動推進員、地域学校協働活動コーディネーター、部活動・スポ少の指導者 など

学校と地域の連携でいいこといっぱい！

子どもたちにいいこと

- 学びや体験活動が充実します
- 地域の一員としての自覚が高まります

保護者にいいこと

- 学校や地域に対する理解が深まります
- 地域の中で育てられている安心感が生まれます

学校にいいこと

- 地域の方の理解を得た学校運営が実現します
- 地域の力で教育活動が発展・充実します

地域にいいこと

- 学校や子どもたちの関わりを通して生きがいや自己有用感につながります

庄内町では？

学校と地域の実情によって設定します。

- ◎ 安全を確保しながら、たくましく育つような登下校
- ◎ 地域と連携して子どもを育てる部活動やスポ少、文化活動
- ◎ 地域行事や文化の継承と子どもたちの参加 など

例

学校や地域の課題を解決し、教育の目標を実現するために、具体的な課題や取組みについて話し合います。

協議会ではどんなことを話そうかな？